

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称 FPプロジェクト推進室

項目	市民交流センター		Fパワープロジェクトの推進状況について①					
議会報告会での要望・意見	内容	1 当初計画より現時点で予算がどの程度膨らんでいるのか。 2 平成27年度からの操業開始時期については計画どおりか。						
担当部課での対応状況	地元からの要望	1	あり	時期		年度		
		2	なし					
	要望・意見について	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由 ※ 別欄へご記入ください			
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由 ※ 別欄へご記入ください			
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
				予算額			千円	
			4	事業完了	時期		年度	月
				事業に要した額			千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)								
※実施困難な理由 (障害となるもの等をご具体的に記入ください。)								
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)	本プロジェクトの木材加工及び木質バイオマス発電施設整備事業費は、平成24年9月に公表された時点で約70億円でしたが、現在は約109億円となっており約39億円増加しております。増加した主な要因として、①製材加工設備の大半が外国製品であるため急激な円安による設備費増 ②景気回復や震災復興に伴う建築資材価格高騰や労働者不足による建築コスト増 ③バイオマス発電施設の全国的な需要増に伴う設備価格の高騰などが考えられます。また、現在発電施設の詳細設計を事業者が行っている現状であるため今後事業費が変わることも想定されます。 プロジェクトで整備される施設のうち、製材加工施設は平成27年4月の稼働に向け建築工事をスタートさせており当初計画どおり進捗しています。発電施設は設備費増などにより内容を見直したことから当初計画より約1年近く遅れており平成28年秋の稼働に向け詳細設計が行われております。							